

## こころのカルテ

# 思春期の人へ伝えたいこと

もう随分前の話ですが、交際中の男性にふられた後日常生活がほとんど送れなくなった女性が私の診療所を受診して来ました。その方の表情は苦痛でゆがみ、やつれた感じはとても辛そうでした。何故この時のことを今でも覚えているかというと、私はその時に初めて未婚の人から「浮気をされた」という言葉を聞いた気がして印象に残ったからです。

### ▼先人の知恵から学べること

この頃からでしょうか、結婚前の人から「浮気」という言葉をよく耳にするようになった気がします。浮気という言葉は元々夫婦の間で使われる言葉だったように思うのですが、そのあたりの境界線が曖昧になってきたということなのでしょう。最近私は同じような場面に出会うと、ほんの少

し前まで日本でよく見られていた、男女の性的関係は生涯を通して結婚相手としか持たない、という習慣を思い出します。多少建前的な所もあったにせよ、男女が長い人生を幸せに暮らすために先人の残した知恵だったように思います。

思春期になって性感染症や避妊のことを学ぶのはとても大切なことです。しかし、性のことで心が傷つく場合のあることを知り、そうならないための知恵を身につけることも、実は同じくらい大切なことです。

ただし、心の世界における性は、学ぶのがとても困難です。何故ならば、科学のように客観的に正しい答えが無いからです。先ほど例として挙げた、性的な関係は生涯を通して結婚相手としか持たない、ということもたくさんある考え方の一つに過ぎません。それに、そもそも結婚をしない人生の選択もあるわけですから。

森本 浩司 医師  
(千葉県医師会理事)



### ▼自分の性と人生について考えてみる

自分の性とこれからどう向かい合っていくのか、決められるのは自分しかいません。性を乱暴に扱うと、心に深い傷を負うことがあります。大切に扱うと人生を豊かにしてくれます。ですから、家族や信用の出来る大人から意見を聞き、友人とはまじめな議論をたくさんするべきです。自分の人生は、これからどうあって欲しいのですか？